



(令和 4-5 年度パンフ)

合同会社オフィスぼん (運営法人)

bon キッズ谷町 (障害児通所支援事業所)

※bon キッズ谷町は、大阪市発達障がい児専門療育機関を受託しています。

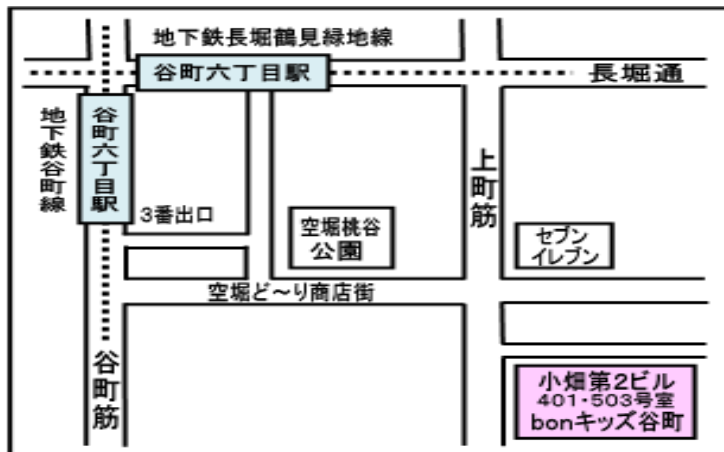
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 3 丁目 5-21

小畑第 2 ビル 403 号室 401 号室

TEL/FAX : 06-6765-5539

e-mail : bonkids2013@gmail.com

#### ❖ アクセス



大阪市営地下鉄谷町六丁目駅下車 徒歩約 5 分

#### ❖ 大阪市発達障がい児専門療育の対象者と定員

- ・大阪市内に居住し、医療機関で「自閉症スペクトラム」「広汎性発達障害」「アスペルガー症候群」等の診断を受けた 3 歳～小学校 3 年生の子どもと保護者で、大阪市発達障がい者支援室に利用希望登録をしている方。
- ・1 年間（9 月開始～翌年 8 月終了）継続して通所し所定の療育セッションを受けることと、保護者研修会にも参加すること（定員 20 名）。
- ・児童発達支援の受給者証が必要になります。



#### ❖ 利用料金

- ・国が定める障害児通所給付費の利用者負担額。
- ・専門療育に関する初期評価や面談、保護者研修会等は無料です。

#### ❖ 利用までの流れ

・医療機関での診断・専門療育利用希望の登録  
(大阪市発達障がい者支援室 TEL : 06-6797-6560)

・障がい児通所受給者証の申請  
(お住まいの区の保健福祉センター福祉業務担当の窓口)

・bon キッズ谷町との利用契約

・bon キッズ谷町での初期評価(聞き取りと行動観察)と  
個別プログラムの作成

・1 年間の療育セッションと保護者研修会がスタート

## ❖ 療育について

療育セッション(月2回程度)と保護者研修会(年10回)を4つのステージに分けて、プログラムを進めていきます。

		子ども【療育セッション】	親【保護者研修ほか】
1年間のプログラムのム	1ステージ	評価と個別セッション 教室の活動に慣れる 自立課題と1:1課題 コミュニケーションプログラム	自閉症の理解 評価の方法 個別化の視点 支援スタッフとの協力
	2ステージ	グループ活動を取り入れる 余暇、家事活動の組み立て	個別プログラム (PLAN-DO-SEEのサイクル)
	3ステージ	プログラムを教室から外に般化させていく(地域活動へ)	活動の組み立て 自立課題の作成と教授
	4ステージ	家庭教育、学校教育への引き継ぎ	家庭・学校での実践へ

### ・療育セッション (1回約1時間のセッションです)

子ども担当スタッフが療育をすすめ、保護者担当スタッフが療育のねらいや子どもの特性・評価を解説します。

保護者が家庭教育を実践し、幼稚園や学校の先生と連携を深めていけるように、保護者が直接子どもに課題を教える機会も設けていきます。



自立課題



コミュニケーション  
(おやつ場面)



余暇活動(ゲーム)

## ・保護者研修会

専門療育の一環として、年10回の保護者研修会を開催します。大阪市の発達障がい児専門療育の対象となっている保護者の方は、必須です。

テーマ	内容 *講師等によって変更することがあります
専門療育のねらい	専門療育の目的、内容を説明 グループで自己紹介タイム、
自閉症の特性	子どもの紹介 自閉症の特性を確認し、子どもの捉え方を整理する
評価	評価のポイントと個別プログラムの立案の考え方インフォーマルな評価(直接観察)の実習
サポートブック グループワーク	子どものプロフィールを整理しよう
ゲストトーク	先輩の親御さんや当事者・支援者の話
視覚的な支援について	具体的な対応事例、アイデア
コミュニケーション	コミュニケーションの特徴と表出について
家庭での取り組み①	構造化のアイデアの説明と紹介
家庭での取り組み②	構造化のアイデアを実生活に活かしたことを発表
社会資源の活用 学校との連携	福祉サービスや学校との連携について解説します

## ❖ bon キッズを利用されている保護者の方の声

親は、本人のできないことに注目してばかりでしたが、環境や対応を改善することでできることがたくさんあることを知りました。子どもの可能性を発見でき、親も学べて、とても楽しく通っています。

いつもと違う子どもの姿を見ることができて、毎回勉強になります。相談にもなっていただけなので、親子ともに楽しく通っています。

通うようになってから、子どもの自信がとてつきました。子ども自身も喜んで通っているので、合っているんだなと実感しています。家でできることなどもアドバイスしていただけるのでありがたいです。